

<報道関係者各位>

2026年4月17日

モルテンのテクニカルセンター molten [the Box] を広島県・横田美香知事が視察 — “ハードウェアの勝ち筋”を追求するモノづくり企業として、 県外からクリエイターを惹きつけるエコシステムを構築 —



左) 株式会社モルテン 代表取締役社長 民秋清史 右) 広島県 横田美香知事

株式会社モルテン（本社：広島市西区、代表取締役社長：民秋清史、以下、モルテン）は、2026年4月2日(木)、広島県の横田美香知事による テクニカルセンター molten[the Box] への視察を受け入れたことのお知らせします。

今回の視察は、広島県の「人を引き付ける地域づくり」の方向性に基づき、モルテンとしての成長モデルや地域貢献のあり方を共有することを目的として実施されました。

■ 視察の背景とお伝えしたメッセージ

今回の視察において、代表取締役社長 民秋清史からは、AI やデジタル化が急速に進む時代においても、“モノづくりのカ”が競争優位の源泉となり、「ハードウェアに勝ち筋がある」というメッセージをお伝えしました。

モルテンはこれまで、行政の支援を最大限に活用しながら人材育成と設備投資を着実に進めてきました。2022年に開設したテクニカルセンター molten [the Box] においても次の挑戦へと歩み続けています。

■ テクニカルセンター molten [the Box] が体現する“Crossover”の力

横田知事は、4つの事業のエンジニアがアイデアをカタチにする試作室『the Studio』や、施設内にある各事業部の本格的な研究・開発設備を視察されました。

モルテンが目指すのは、社内外の才能が交差する“Crossover”の場を築き、アイデアを製品、事業へと育てるエコシステムの構築です。4つの事業領域（スポーツ用品、自動車部品、医療・福祉機器、マリン・産業用品）のエンジニアが共通体験を通じて発想を重ねることで、既存の枠組みを越えたイノベーションを生み出します。

社外のクリエイターと共にアイデアを社会に実装していくこの取り組みは、横田知事が掲げる「人を惹きつける地域づくり」と深く響き合うと、モルテンは確信しています。あらゆる才能が「広島で働きたい、創りたい」と感じるような場所を、モノづくりの力で生み出していく。

その実例として、テクニカルセンター内のラボを紹介し、併せて最新のプロダクトを体感していただきました。『B+ Clutch Shot』『AXIO』『DEARBLUE』『無響室』『材料試験室』『Hakoniwa』をご紹介します。

■ 視察された主な製品・設備

- **POP UP BASKETBALL / AXIO / DEARBLUE**：モルテンの技術が結集した最新プロダクト。



< POP UP BASKETBALL >

スポーツ用品事業のバスケットボールの普及と強化を目指すバスケットブランド『molten B+』が開発する、スポーツ・テクノロジー・エンターテインメントを融合した、新しい体験型シュートゲーム。

センシング技術やゲーミフィケーションを活用し、誰もが直感的に楽しめる新しい体験型ゲームとして開発中です。

URL：

<https://www.molten-b-plus.com/popup-basketball/>



< AXIO >

医療・福祉機器事業が開発した高度急性期病院における床ずれ対策を目的とした高機能エアマットレス。

床ずれ対策に不可欠とされる『体圧分散性能』と『除圧性能』を両立させたエアマットレスです。

URL：

<https://www.molten.co.jp/health/products/mattress/axio/>



< DEARBBLUE >

“船と海を守るオールインワンソリューションの提供”を目指し、「デザイン」「メンテナンス」「サステナビリティ」を提供価値としたモルテンの新海洋製品ブランド。

風景と調和するデザイン、長く愛されるためのメンテナンス、つくるほどに海が美しくなるサステナビリティをコンセプトに開発されています。

2025年10月、ひろしまグッドデザイン賞受賞。

URL :

<https://molten-dearblue.com/>

- **無響室** : 高度な製品開発を支える研究設備。



< 無響室 >

自動車部品事業が音響解析を行う場所。床部を外して自動車を格納し車内外の音を解析します。

スポーツ用品事業の競技専用ホイッスルの音色はここで作られました。

URL :

<https://www.molten.co.jp/thebox/thegarage/>

- **Hakoniwa (ひつじ・園芸)** : 創造性を刺激するための“違和感”を創出するスペース。



< Hakoniwa >

Hakoniwa と畑の野菜を合わせて植物は約 270。館内の植栽と合わせると 330 種以上の植物に囲まれています。

また、Hakoniwa で過ごす 3 匹のひつじは、桜やオリーブなどの象徴的な木から名前を付けています。

URL :

<https://www.molten.co.jp/thebox/andmore/>

■ テクニカルセンター molten [the Box] について



“Think outside the Box”。既成概念を超えて考え、常に独創的な製品をこの世に生み出し続けていく、という思いを込めて molten [the Box] と命名しました。

広島市内に分散していたモルテンの開発機能を1カ所に集約し、スポーツ用品、自動車部品、医療・福祉機器、マリン・産業用品の4つの事業の経営資源を最大活用することで、4種事業横断の新たなプロダクトの開発を推進していきます。社内のエンジニアや、外部の優秀なパートナーの方々と共通体験の中でアイデアを生み出し、ここから新たなモノや熱狂的な場を創造します。

URL : <https://www.molten.co.jp/thebox/>

■ 株式会社モルテン 会社概要

競技用ボールと自動車部品の製造・販売に始まり、内部の空気圧を調整する「中空体技術」と、ゴム・樹脂などの高分子素材を扱う「高分子化学」の2つのコア技術を活用して事業を拡大してきました。現在では、競技用ボールをはじめとするスポーツ用品事業や自動車部品事業のほか、医療・福祉機器事業では、製品開発と学術研究の両面から社会貢献を担い、マリン・産業用品事業では、浮桟橋や橋梁用ゴム支 承のほか社会基盤を構成する要素を製造・販売するなど、様々な分野で可能性を追究し続けています。

所在地：広島県広島市西区観音新町四丁目 10-97-21

設立：1958年11月1日

代表者：代表取締役社長 最高経営責任者 民秋清史

資本金：3億1,614万円

従業員：単体 673人（2023年9月時点）、グループ 3,100人

社名由来：molten とは melt の過去分詞で、“溶解する、鑄造する”という意味に加えて、“古いものから新しいものに脱皮する”という意味を持っています。

URL : <https://www.molten.co.jp/>

お問い合わせ先

株式会社モルテン 広報室

〒733-0036 広島市西区観音四丁目10-97-21

E-MAIL: molten_pr@molten.co.jp